Jet Wind 610C

オンラインガイド（Windows® 95/Windows® 98用）

THE DOCUMENT COMPANY

FUJI XEROX

「Microsoft」「Windows」「Windows NT」は、米国 Microsoft Corporation（マイクロソフト社）の米国および
その他の国における商標および登録商標です。
「Macintosh」「AppleTalk」は、米国 Apple Computer, Inc.（アップルコンピュータ社）の米国および
その他の国における登録商標です。
「Adobe」「Acrobat」は Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の登録商標です。
その他の商品名は各社の登録商標、商標、または製品名です。

ご注意

①本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
②本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

「XEROX」「The Document Company」は登録商標です。

はじめに

このたびは Jet Wind 610C をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書には、Jet Wind 610C の印刷の詳細の決めかた、プリンタの状態の見かた、いろいろな印刷のしかた、お手入れのしかた、困ったときの対処方法などを記載しています。

製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、本機をお使いになる前に、本書を必ずお読みください。また、本機をご使用のときに、ご不明な点などありましたときにも本書をご利用ください。

なお、本書は Microsoft® Windows® の基本的な操作を理解されていることを前提に説明しています。Windows の操作については Windows 関連の説明書を参照してください。

富士ゼロックス株式会社

本書で使われているアイコンについて

本書では、アイコンを用いて重要な事項を説明しています。アイコンが付いている記述は、必ずお読みください。

この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性があります。

プリンタを取り扱ううえで、知っておいていただきたいことや、マニュアルの参照箇所が示されています。

プリンタを取り扱ううえで、知っていると便利な情報が示されています。

本書中で、青色の箇所を、人差し指の形に変わったカーソルでクリックすると、関連する項目のページを参照できます。

バージョンアップについて

Jet Wind 610C のプリンタドライバは、機能向上などのためにバージョンアップすることがあります。そのため、マニュアル内に記載されているプリンタドライバの画面は、断りなく変更することがあります。ご了承ください。
弊社では、インターネットで、プリンタドライバのバージョンアップの情報を公開しています。
また、最新のプリンタドライバのダウンロードもできます。

アクセス先：http://www.fujixerox.co.jp

目次

印刷の詳細を決める

第 1 章

印刷の詳細は、プリンタプロパティで設定します。

プリンタプロパティには、[仕上げ]、[基本]、[文書 / 品質]、[詳細設定］の４つのタブがあり、それぞれのタブ上で、印刷したいように詳細を設定できます。

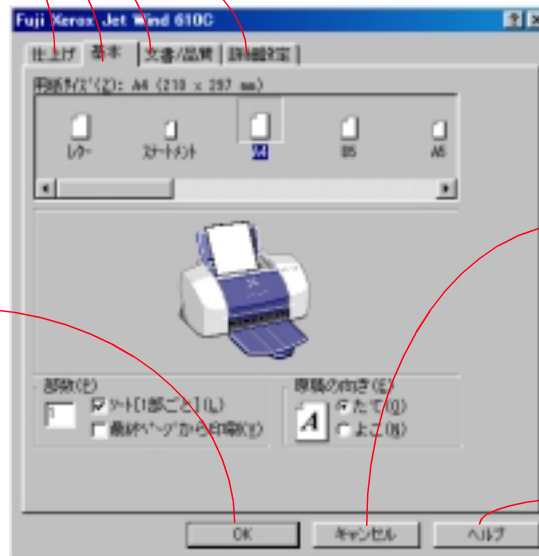
この章では、次の説明をしています。

プリンタプロパティを開く

使っているアプリケーションから印刷指示をして、開いた［印刷］ウィンドウからプリンタプロパティを開きます。アプリケーションによっては、下記のボタン名などが異なることがありますので、適宜読み替えてください。

1. 文書を作成しているアプリケーションの［ファイル］メニューから、［印刷］または［プリント］を選択します。
2. ［印刷］ウィンドウの［プリンタ名］に、［Fuji Xerox Jet Wind 610C］が表示されていることを確認します。ほかのプリンタ名が表示されている場合は、プリンタ名の右側の［▼］をクリックして、プリンタのリストから［Fuji Xerox Jet Wind 610C］を選択します。
3. ［印刷］ウィンドウの［プロパティ］をクリックします。
   プリンタプロパティが表示されます。

各タブ名の部分をクリックすると、そのタブの設定画面を表示できます。
各タブでの設定方法については、
［基本］タブで設定できること
［文書 / 品質］タブで設定できること
［仕上げ］タブで設定できること
［詳細設定］タブで設定できること
を参照してください。

［OK］をクリックすると、変更した設定が適用されてプリンタプロパティが閉じ、［印刷］ウィンドウに戻ります。

［キャンセル］をクリックすると、変更した設定が取り消されてプリンタプロパティが閉じ、［印刷］ウィンドウに戻ります。

［ヘルプ］をクリックすると、設定のしかたや詳しい説明を参照できます。

［基本］タブで設定できること

［基本］タブでは、以下の設定ができます。

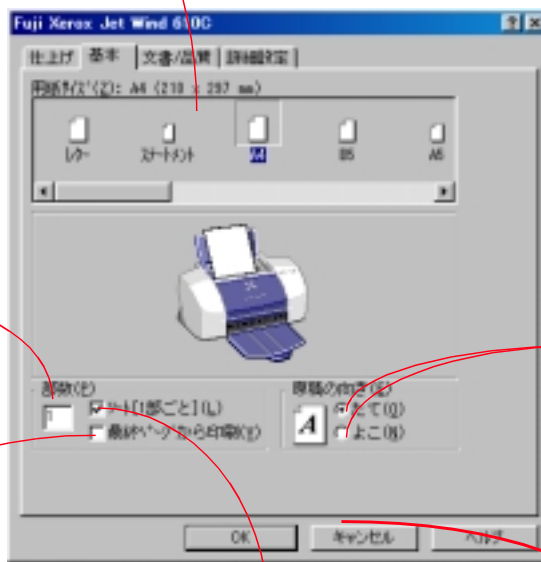
［用紙サイズ］で、印刷に使う用紙のサイズを設定します。
給紙口にセットした用紙と同じサイズのアイコンをクリックしてください。

［部数］に、印刷する部数を入力します。

［原稿の向き］で、印刷する原稿がたて長なのかよこ長なのか指定します。

複数ページを印刷するときに、［最終ページから印刷］で、最後のページから出力するか、1ページめから出力するかを設定します。

複数ページを複数部印刷するときに、［ソート［1部ごと］］で、部ごとに出力するか、ページごとに出力するかを設定します。

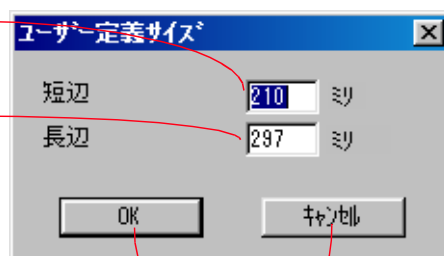
［OK］、［キャンセル］、［ヘルプ］については、「プリンタプロパティを開く」を参照してください。

用紙サイズ

次の中から用紙サイズを選択しきます。

A4 （210 × 297mm）	**ステートメント** （140 × 216mm）	**封筒角形** 4 **号** （197 × 267mm）	**はがき** 2 **（印刷領域拡張・**100 × 148mm**）**
B5 （182 × 257mm）	**長尺紙** A4 （210 × 5940mm）	**封筒角形** 5 **号** （190 × 240mm）	**ユーザー定義** **設定できる範囲** **幅　（短辺）** 76 〜 216mm **長さ（長辺）** 127 〜 432mm
A5 （148 × 210mm）	**長尺紙レター** （216 × 5591mm）	**封筒角形** 6 **号** （162 × 229mm）	
レター （216 × 279mm）	**封筒長形** 3 **号** （120 × 235mm）	**はがき** 1 （100 × 148mm）	

［はがき 2**］は後端の印刷領域を［はがき** 1**］よりも広くします。後端のマージンは黒のみの原稿で** 3.4mm**、カラーの原稿で** 9.8mm **になります。用紙後端部分の印刷画質は［はがき** 1**］に比べて悪くなります。**

［ユーザー定義］サイズを使うと、上表の設定できる用紙サイズの範囲で、任意のサイズの用紙に印刷できます。

［用紙サイズ］で［ユーザー定義］サイズを選択すると、［ユーザー定義サイズ］ウィンドウが表示されます。次のように設定します。

部数

1 〜 99 部まで、直接数値を入力できます。
アプリケーション側で印刷部数を設定した場合は、アプリケーション側の設定が優先されます。

ソート［１部ごと］

複数ページの原稿を複数部印刷するとき、［ソート［一部ごと］］にチェックマークを付けると、部ごとに印刷されます。

例えば、3 ページの原稿を 2 部印刷する場合、［ソート［一部ごと］］にチェックマークを付けて印刷すると、1 部めの 1 〜３ページ、2 部めの 1 〜３ページというように、部ごとに出力します。
［ソート［一部ごと］］にチェックマークを付けないで印刷すると、1 ページを 2 枚、2 ページを 2 枚、3 ページを 2 枚というように、ページごとに指定枚数を出力します。

最終ページから印刷

複数ページの原稿を印刷するとき、［最終ページから印刷］にチェックマークを付けて印刷すると、原稿の最後のページから順に出力されるので、ページを並べ替える必要がありません。［最終ページから印刷］にチェックマークを付けないで印刷すると、原稿の 1 ページめから順に出力されます。

原稿の向き

たて長の原稿を印刷するときは［たて］を選択します。
よこ長の原稿を印刷するときは［よこ］を選択します。

[文書 / 品質] タブで設定できること

[文書 / 品質] タブでは、以下の設定ができます。

原稿タイプ

次の中から、印刷する原稿に適した印刷結果が得られるように、すべての設定が自動的に更新されます。

自動	印刷する原稿に適した設定が、自動的に適用されます。
グラフィックス	イラスト、図画、プレゼンテーション用のグラフィックスなどの印刷に適した設定が適用されます。
写真	写真の印刷に適した設定が適用されます。
白黒	白黒のテキストだけの原稿に適した設定が適用されます。

ヒント

フォトカートリッジを取り付けているときは、[自動] または [写真] を選択してください。

用紙種類

次の中から、印刷に使う用紙の種類を選択します。

普通紙	通常の OA 用紙などに印刷するときに選択します。
コート紙	高解像度インクジェット紙に印刷するときに選択します。
光沢紙	光沢紙に印刷するときに選択します。
OHP フィルム	OHP フィルムに印刷するときに選択します。
アイロンプリント紙	画像データの左右を反転させて印刷するときに選択します。 アイロンプリント紙に印刷するときに便利です。
グリーティングカード	グリーティングカードに印刷するときに選択します。

インクの乾燥を待つ

[インクの乾燥を待つ] にチェックマークを付けて印刷すると、排紙されたページのインクが乾くまで、少し時間をおいて、次のページが印刷されます。この設定をすると、印刷時間が長くなります。

印刷画質

次の中から、印刷の解像度を設定します。

クイックプリント（300 × 600dpi）	高速で印刷しますが、印刷画質はやや低下します。 テキストの原稿などを、試しに印刷するのに適しています。
標準（600 × 600dpi）	印刷速度と印刷画質のバランスがよく、テキストの原稿を印刷するのに適しています。
高画質（1200 × 1200dpi）	写真やグラフィックスの印刷に適しています。 印刷速度は遅くなります。
超高画質（2400 × 1200dpi）	特に美しく仕上げたい写真や、高解像度のグラフィックスの印刷に適しています。 印刷速度は遅くなります。

Web ページ向き

World-Wide-Web ページには、低解像度の画像が多く含まれています。この画像データを印刷すると、輪郭がギザギザに印刷されます。［Web ページ向き］にチェックマークを付けて印刷すると、低解像度の画像をクリアなイメージに補正して印刷できます。

標準に戻す

［標準に戻す］をクリックすると、プリンタプロパティのすべてのタブで行った設定変更が取り消され、標準設定に戻ります。

バージョン情報

［バージョン情報］をクリックすると、プリンタドライバのバージョン番号と著作権情報が表示されます。

［仕上げ］タブで設定できること

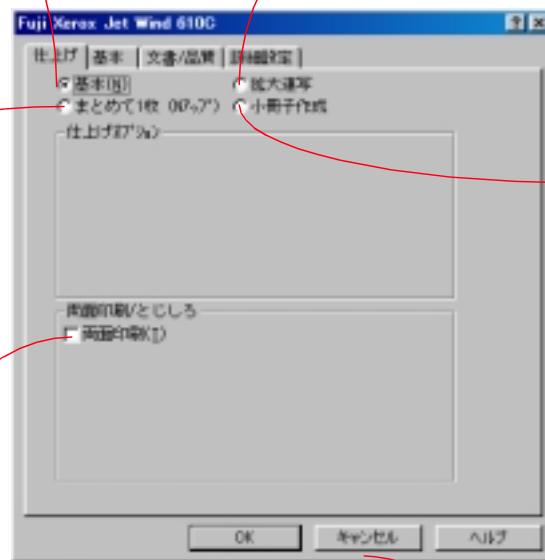
［仕上げ］タブでは、以下の設定ができます。

［基本］は、片面印刷または両面印刷をするときに選択します。
下部にある［両面印刷］を選択していない場合は、片面に印刷されます。

［拡大連写］を選択して、1ページの画像を複数ページに分割して印刷できます。
設定手順の詳細については、「1ページの画像を複数ページに分割して印刷する」を参照してください。

［まとめて1枚（N アップ）］を選択して、複数のページ画像を1ページにまとめて印刷できます。
設定手順の詳細については、「複数のページ画像を 1 ページに印刷する」を参照してください。

［小冊子作成］を選択して、小冊子になるように印刷できます。
設定手順の詳細については、「小冊子を作成する」を参照してください。

［両面印刷］を選択すると、両面印刷ができます。
設定手順の詳細については、「両面に印刷する」を参照してください。

［OK］、［キャンセル］、［ヘルプ］については、「プリンタプロパティを開く」を参照してください。

基本

［基本］を選択して印刷すると、片面に印刷されます。
［基本］を選択していても、［仕上げ］タブ下部にある［両面印刷］を選択した場合は両面印刷ができます。

両面印刷のしかたについては、「両面に印刷する」を参照してください。

まとめて１枚（N アップ）

［まとめて１枚（N アップ)］を選択すると、［仕上げオプション］にまとめて１枚（N アップ）の設定項目が表示されます。

まとめて１枚（N アップ）のしかたについては、「複数のページ画像を 1 ページに印刷する」を参照してください。

拡大連写

［拡大連写］を選択すると、［仕上げオプション］に拡大連写の設定項目が表示されます。

拡大連写のしかたについては、「1 ページの画像を複数ページに分割して印刷する」を参照してください。

小冊子作成

［小冊子作成］を選択すると、［仕上げオプション］に小冊子作成の設定項目が表示されます。

小冊子作成のしかたについては、「小冊子を作成する」を参照してください。

両面印刷

［両面印刷］を選択すると、［両面印刷 / とじしろ］に両面印刷の設定項目が表示されます。

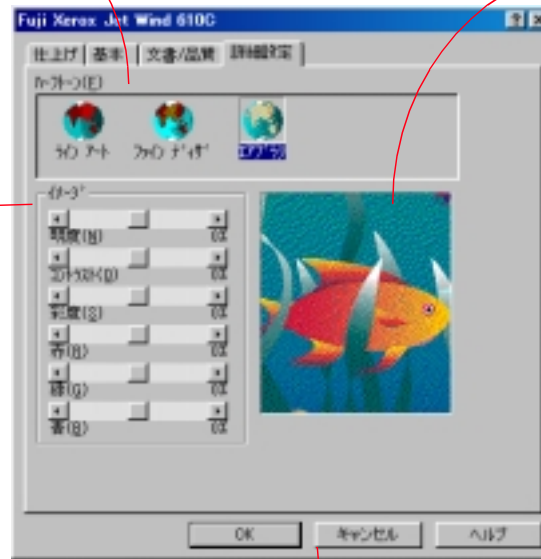
両面印刷のしかたについては、「両面に印刷する」を参照してください。

[詳細設定] タブで設定できること

[仕上げ] タブでは、以下の設定ができます。

[ハーフトーン] で、適切な項目を選択すると、写真やグラフィックスの印刷画質を向上させることができます。

[イメージ] の設定値を変えると、イメージイラストの表示が変わります。

[イメージ] は、標準の [0%] に設定すると、通常は適切な印刷結果が得られます。イメージに特殊効果を加えたいときは、各項目のスライダーを左右に移動させて、設定を変更できます。

[OK] 、[キャンセル] 、[ヘルプ] については、「プリンタプロパティを開く」を参照してください。

ハーフトーン

次の中から、印刷に使用するハーフトーンを選択します。

ラインアート	単純な、線画やコンピュータグラフィックスなどの印刷に適しています。
ファインディザ	陰影の少ないグラフィックスなどの印刷に適しています。
エアブラシ	写真や繊細なグラフィックスなどの印刷に適しています。

イメージ

印刷するイメージに特殊効果を与えたいときは、スライダーを左右に移動させて設定値を変更します。

スライダーを右に移動させると、設定値が上がります。スライダーを左に移動させると、設定値が下がります。試しに１枚印刷して、調節してください。

プリンタプロパティをいつも使う設定にしておく

Windows の［スタート］メニューから開いたプリンタプロパティで設定を変更すると、変更した設定を保存できます。いつも使う設定を保存しておくと便利です。

1 Windows の［スタート］メニューから、［設定］、［プリンタ］の順に選択します。

2 ［プリンタ］ウィンドウで［Fuji Xerox Jet Wind 610C］アイコンを右クリックして、リストから［プロパティ］を選択します。
プリンタプロパティが表示されます。

ヒント

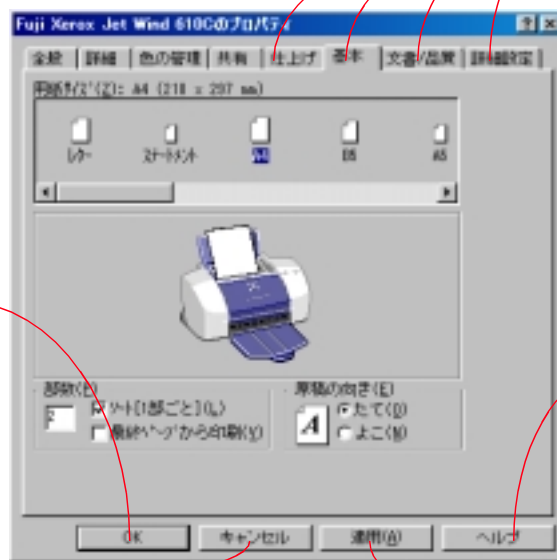
アプリケーションから開いたプリンタプロパティとは、タブの数が違います。

アプリケーションから開いたプリンタプロパティで変更した設定は、アプリケーションを閉じると取り消され、標準設定に戻ります。

3 各タブをクリックして、いつも使う項目の設定を変更します。

各タブ名の部分をクリックすると、そのタブの設定画面を表示できます。
各タブでの設定方法は、アプリケーションから開いたプリンタプロパティでの設定のしかたと同じです。
［基本］タブで設定できること
［文書 / 品質］タブで設定できること
［仕上げ］タブで設定できること
［詳細設定］タブで設定できること
を参照してください。

［OK］をクリックすると、変更した設定が保存されてプリンタプロパティが閉じ、［プリンタ］ウィンドウに戻ります。

［キャンセル］をクリックすると、変更した設定が取り消されてプリンタプロパティが閉じ、［プリンタ］ウィンドウに戻ります。

［ヘルプ］をクリックすると、設定のしかたや詳しい説明を参照できます。

設定を変更すると［適用］が有効になります。［適用］をクリックすると、変更した設定が保存されます。

プリンタの状態を見る

第２章

プリンタの状態を見たり、プリンタのお手入れをしたりするときは、ステータスモニターを使います。

ステータスモニターには、[ステータス]、[オプション]、[カートリッジ]、[バージョン情報] の４つのタブがあり、それぞれのタブ上で、プリンタの状態を見たり、プリンタのお手入れをしたりできます。

この章では、次の説明をしています。

- ステータスモニターを開く
- [ステータス] タブで、できること
- [オプション] タブで、できること
- [カートリッジ] タブで、できること
- [バージョン情報] タブで、できること

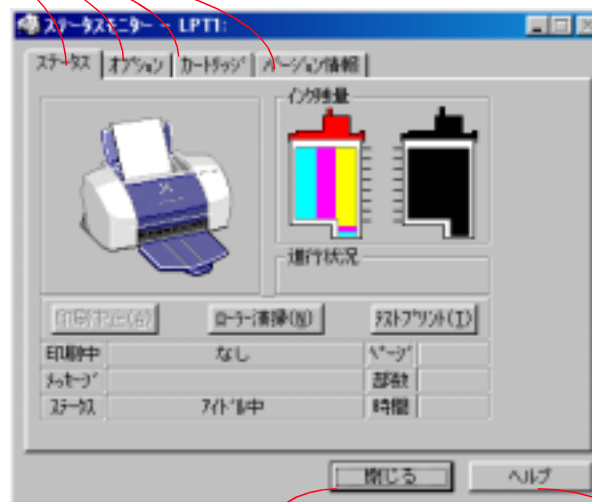
ステータスモニターを開く

ステータスモニターは、アプリケーションから印刷指示をすると、パソコンの画面上に自動的に表示されるか、タスクバー上にアイコン化されて表示されます。アイコンを右クリックして表示されたリストから［開く］を選択すると、ステータスモニターを開くことができます。

タスクバー上にアイコン化されたステータスモニターがない場合は、Windows の［スタート］メニューからステータスモニターを開きます。

ステータスモニターをアイコン化してタスクバー上に表示させるには、［オプション］タブで、［アイコンで実行］にチェックマークを付けます。「［オプション］タブで、できること」を参照してください。

1 Windows の［スタート］メニューから、［プログラム］、［Fuji Xerox Jet Wind 610C］、［ステータスモニター］の順に選択します。
ステータスモニターが表示されます。

各タブ名の部分をクリックすると、そのタブの画面を表示できます。
各タブについては、
［ステータス］タブで、できること
［オプション］タブで、できること
［カートリッジ］タブで、できること
［バージョン情報］タブで、できること
を参照してください。

［閉じる］をクリックすると、ステータスモニターが閉じます。

［ヘルプ］をクリックすると、設定のしかたや詳しい説明を参照できます。

[ステータス] タブで、できること

[ステータス] タブでは、以下の項目の確認や操作ができます。

[オプション］タブで、できること

［オプション］タブでは、以下の項目の確認や操作ができます。

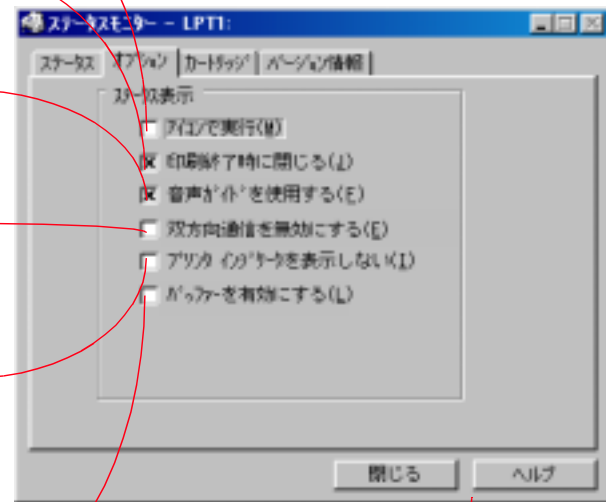
［アイコンで実行］にチェックマークを付けると、ステータスモニターがアイコン化されてタスクバーに表示されます。

［印刷終了時に閉じる］にチェックマークを付けると、印刷が終了するとステータスモニターが自動的に閉じます。

［音声ガイドを使用する］にチェックマークを付けると、メッセージを音声でお知らせします。

［双方向通信を無効にする］にチェックマークを付けると、プリンタとパソコン間の双方向通信ができなくなります。
詳細については、［ヘルプ］をクリックして参照してください。

［プリンタインジケータを表示しない］にチェックマークを付けると、プリンタインジケータがタスクバー上に表示されません。
詳細については、［ヘルプ］を［ヘルプ］をクリックして参照してください。

［バッファーを有効にする］にチェックマークを付けると、パソコンからのデータ送信速度とプリンタの印刷速度の調整をします。
詳細については、［ヘルプ］を［ヘルプ］をクリックして参照してください。

［閉じる］、［ヘルプ］については、「ステータスモニターを開く」を参照してください。

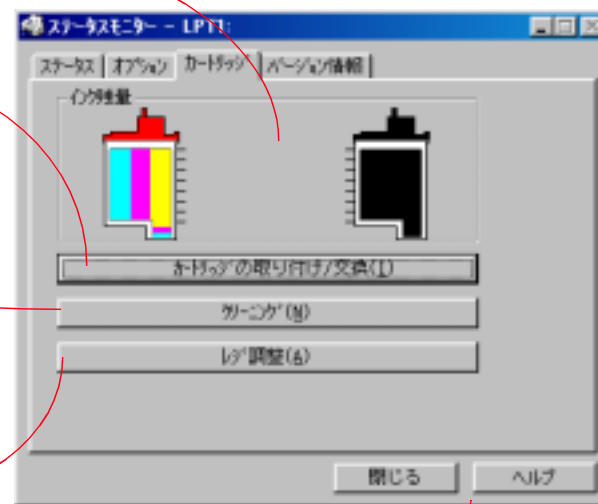
［カートリッジ］タブで、できること

［カートリッジ］タブでは、以下の項目の確認や操作ができます。

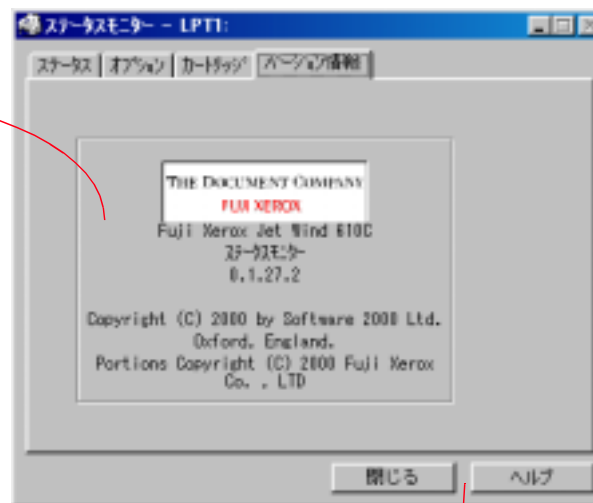
［インク残量］のイメージアイコンで、Jet Wind 610C にセットされているプリントカートリッジの、インク残量を確認できます。

プリントカートリッジの取り付けや交換を行ったときは［カートリッジの取り付け / 交換］をクリックして、取り付けたカートリッジについての設定をします。設定のしかたについては、『Jet Wind 610C 基本操作ガイド 』を参照してください。

［クリーニング］をクリックすると、自動的にノズルのクリーニングが開始され、テストパターンが印刷されます。
詳細については、「ノズルのクリーニング」を参照してください。

［レジ調整］をクリックすると、自動的にテストパターンが印刷されます。印刷されたテストパターンを基に、レジを調整します。
詳細については、「レジ調整」を参照してください。

［閉じる］、［ヘルプ］については、「ステータスモニターを開く」を参照してください。

［バージョン情報］タブで、できること

［バージョン情報］タブでは、以下の項目の確認ができます。

いろいろな印刷のしかた

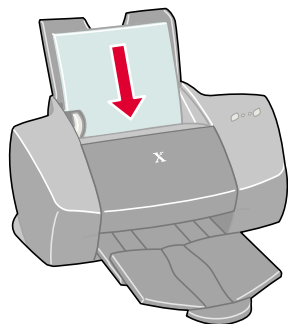
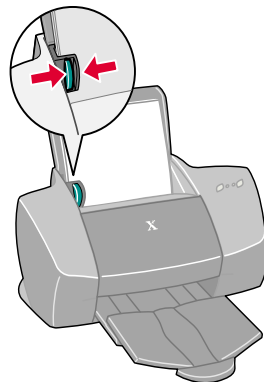
Jet Wind 610C **では、以下の印刷ができます。**

両面印刷	**用紙の両面に印刷できます。 印刷のしかたついては、「両面に印刷する」を参照してください。**
まとめて 1 枚（N アップ）	**複数のページ画像を、1 ページにまとめて印刷できます。 2 アップ、3 アップ、4 アップ、8 アップから選択できます。 例えば、4 アップにすると、4 ページ分のページ画像を 1 枚にまとめて印刷します。 印刷のしかたついては、「複数のページ画像を 1 ページに印刷する」を参照してください。**
拡大連写	**1 枚のページ画像を、複数ページに分割して印刷できます。 分割して印刷された用紙を貼り合わせると、大きな 1 枚のページになります。 印刷のしかたや印刷された用紙の貼り合わせかたについては、「1 ページの画像を複数ページに分割して印刷する」を参照してください。**
小冊子作成	**複数ページの文書を小冊子にできるように、印刷できます。 印刷された用紙をとじると、小冊子になります。 印刷のしかたや、印刷された用紙のとじかたについては、「小冊子を作成する」を参照してください。**

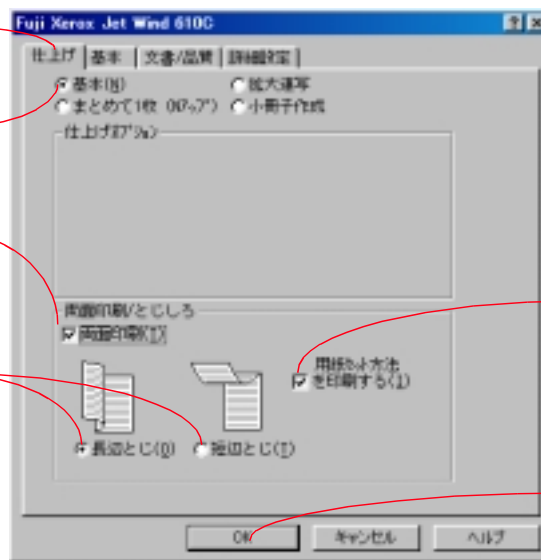
両面に印刷する

次の手順で両面印刷を行います。

1　用紙を給紙口の右側に合わせてセットします。普通紙は約 100 枚セットできます。

a　印刷する面を手前に向けて、用紙をセットします。

b　用紙ガイドとリリースレバーを一緒につまみながらスライドさせて、用紙の幅に合わせます。

2　アプリケーションの［ファイル］メニューから、［印刷］または［プリント］を選択します。

3　［印刷］ウィンドウの［プロパティ］をクリックします。
プリンタプロパティが表示されます。

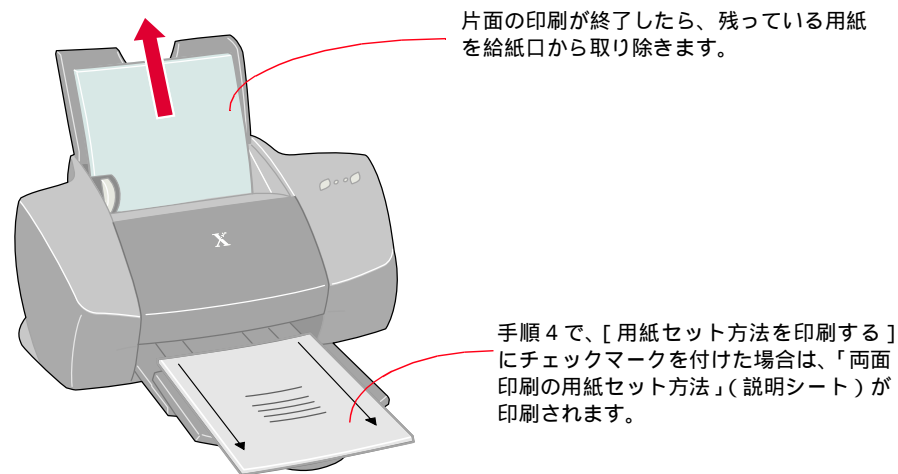
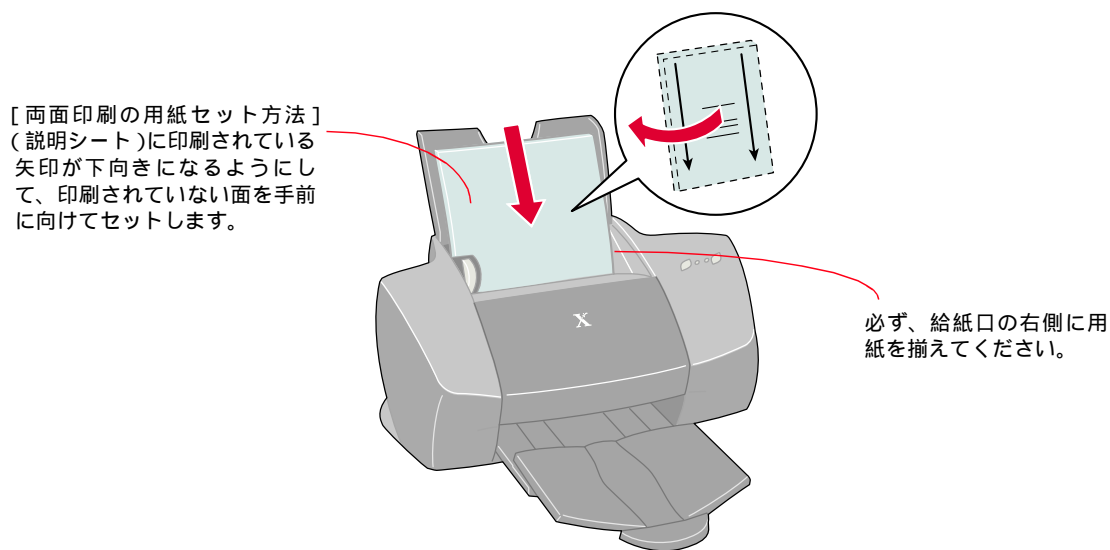
4　両面印刷用に、プリンタプロパティの設定を変更します。

ヒント

［用紙セット方法を印刷する］にチェックマークを付けると、片面印刷後に「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）が自動的に印刷されます。説明シートには、もう一方の面を印刷するための用紙の挿入方向が示されています。コンピュータの画面にも、両面印刷時の用紙のセット方法が表示されます。
［用紙セット方法を印刷する］にチェックマークを付けないと、説明シートは印刷されません。操作に慣れて、説明シートを見なくても用紙の挿入方向がわかる場合は、説明シートを使わずに両面印刷をすることもできます。

5　［印刷］ウィンドウで［OK］をクリックして、印刷します。

メモ

手順４で［用紙セット方法を印刷する］にチェックマークを付けて印刷した場合は、文書の片面（おもて面）の印刷が終了すると「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）が自動的に印刷されます。チェックマークを付けなかった場合は、説明シートは印刷されません。

6　給紙口に残っている用紙を取り除きます。

7　片面（おもて面）に印刷された用紙と、印刷された「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）を、排紙された状態で重ねたまま、給紙口にセットします。

メモ

「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）を印刷した場合は、必ず説明シートをおもて面に印刷された用紙と一緒にセットしてください。説明シートをセットしないと、裏面印刷後に用紙補給のメッセージが表示されます。

設定を長辺とじにするか短辺とじにするかによって、印刷される説明シートに示される矢印の向きが異なります。

8 ［OK］**をクリックして、もう一方の面（裏面）を印刷します。**
両面印刷が完了します。

両面印刷のとじかたについて

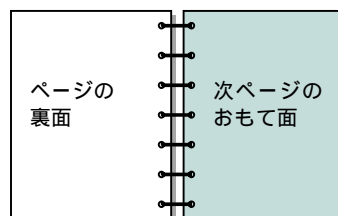
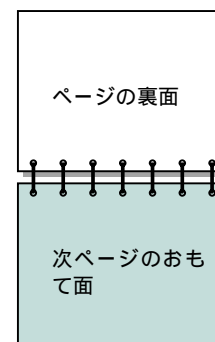
両面印刷を行う場合に、文書のとじかたによって異なる印刷方法を指定できます。ここではとじかたについて説明します。

ご使用のアプリケーション側での設定が、プリンタプロパティの［原稿サイズ］や［原稿の向き］の設定よりも優先されることがあります。

長辺とじ

原稿をたて長に印刷した場合は印刷ページの左側をとじ、原稿をよこ長に印刷した場合は印刷ページの上側をとじます。

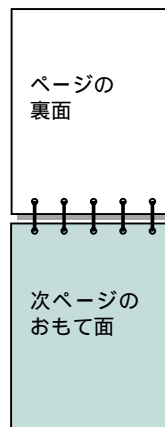
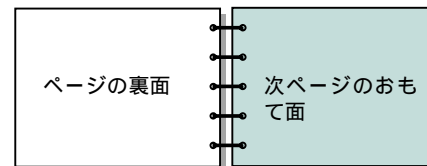
右図は、長辺とじの例を示したものです。

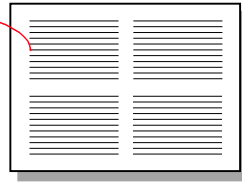
たて長に印刷した場合

よこ長に印刷した場合

短辺とじ

原稿をたて長に印刷した場合は印刷ページの上側をとじ、原稿をよこ長に印刷した場合は印刷ページの左側をとじます。

右図は、短辺とじの例を示したものです。

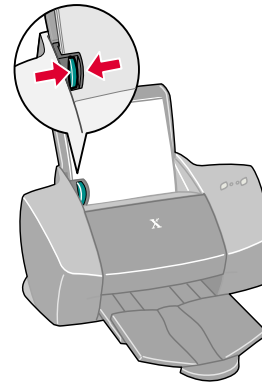
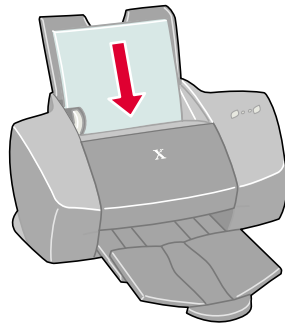
たて長に印刷した場合

よこ長に印刷した場合

複数のページ画像を 1 ページに印刷する

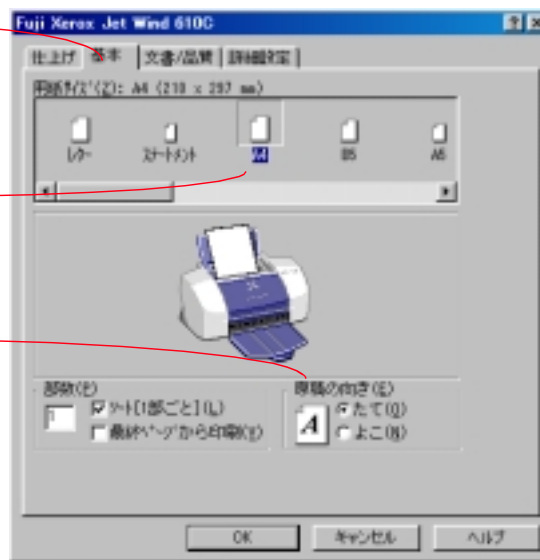
１ページに複数のページ画像を並べて印刷できます。各ページ画像の向き（原稿の向き）および並べたページ画像の境界線の枠の有無を指定できます。

次の手順で、用紙１枚に複数ページを印刷します。

1　用紙を給紙口の右側に合わせてセットします。普通紙は約 100 枚セットできます。

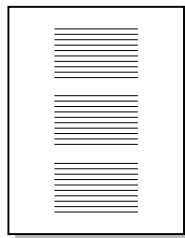
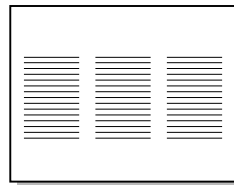
a　印刷する面を手前に向けて、用紙をセットします。

b　用紙ガイドとリリースレバーを一緒につまみながらスライドさせて、用紙の幅に合わせます。

メモ

まとめて1枚（Nアップ）の印刷を行う場合は、用紙サイズはA4サイズまたはレターサイズに限られます。

2 原稿の向きを選択します。ここでいう原稿の向きは、印刷される用紙の方向ではなく、アプリケーションで指定されたページ画像の方向になります（以下の例を参照）。

たとえば、3 つのページ画像を印刷する場合には、アプリケーションで設定されたページ画像の原稿の向きによって、用紙の方向は次のように決まります。

各ページ画像がよこ方向で印刷された場合

各ページ画像がたて方向で印刷された場合

各イメージの向きがよこ方向の場合は、用紙の余白を最小にするために、自動的に用紙のたて方向に印刷されます。

各イメージの向きがたて方向の場合は、用紙の余白を最小にするために、自動的に用紙のよこ方向に印刷されます。

3　まとめて１枚（N アップ）の印刷用に、プリンタプロパティの設定を変更します。

a　［仕上げ］タブをクリックします。

b　［まとめて1枚(Nアップ)］を選択します。

c　１ページに印刷するページ数を［アップ］リストボックスで選択します。
どのように印刷されるかを印刷ページのイメージで見ることができます。

d　両面印刷を行う場合は、［長辺とじ］、または［短辺とじ］を選択します。
片面だけに印刷する場合は、［しない］を選択します。

e　［OK］をクリックします。

メモ

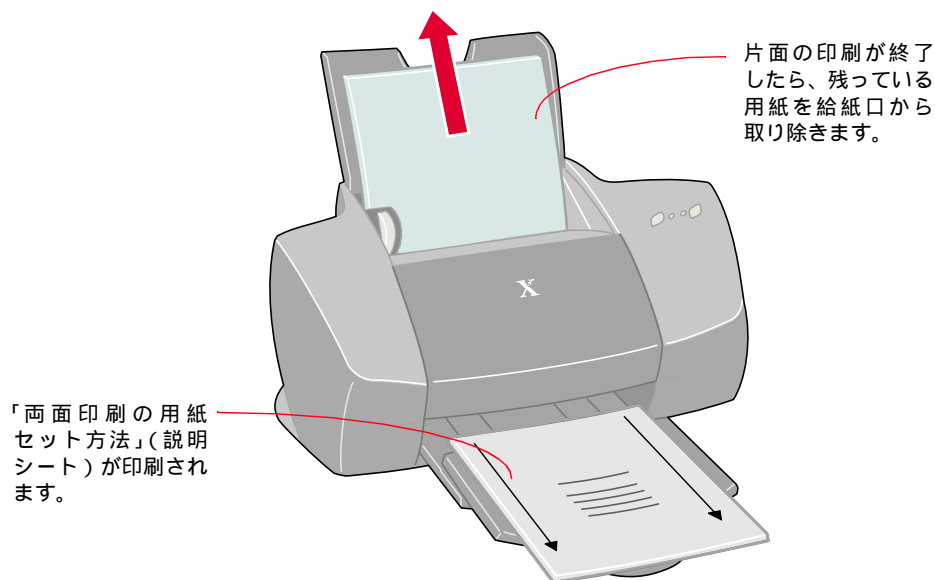
並べたページ画像の境界線の枠を印刷する場合、［枠をつける］を選択します。どのように印刷されるかを印刷ページのイメージで見ることができます。

ヒント

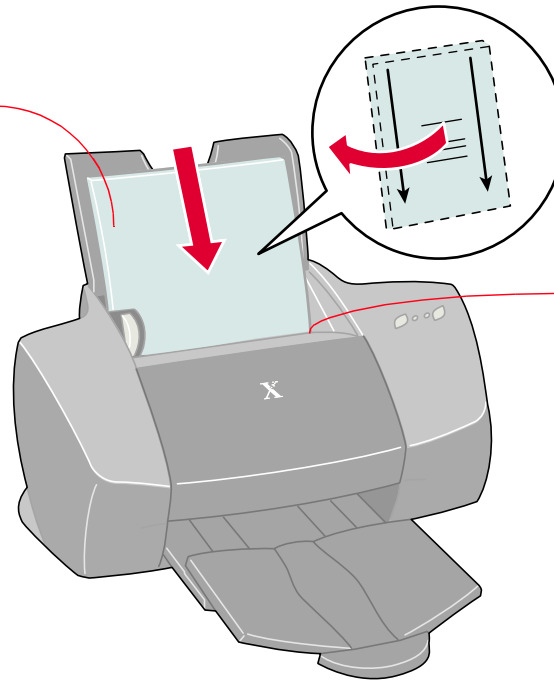
両面印刷を行う場合は、［用紙セット方法を印刷する］にチェックマークを付けると、片面印刷後に「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）が自動的に印刷されます。説明シートには、もう一方の面を印刷するための用紙の挿入方向が示されています。コンピュータの画面にも両面印刷時の用紙のセット方法が表示されます。
［用紙セット方法を印刷する］にチェックマークを付けないと、説明シートは印刷されません。操作に慣れて、説明シートを見なくても用紙の挿入方向がわかる場合は、説明シートを使わずに両面印刷をすることもできます。

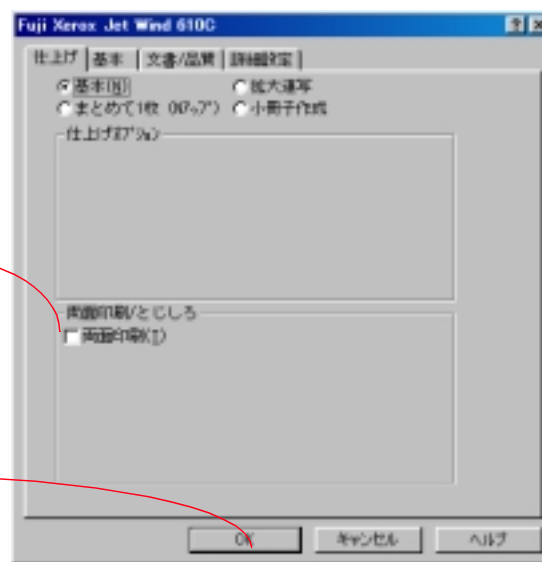
4 **印刷します。**
プリンタ設定を片面印刷用に設定した場合は、これで印刷が完了しました。
プリンタ設定を両面印刷用に設定した場合は、手順５に進みます。

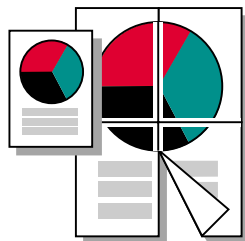
5 **片面（おもて面）の印刷が終了して、「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）が自動的に印刷されたら、給紙口に残っている用紙を取り除きます。**
コンピュータの画面上には、説明シートを用いた用紙のセット方法が表示されます。

手順３で［用紙セット方法を印刷する］にチェックマークを付けなかった場合は、説明シートは印刷されません。

6 片面（おもて面）に印刷された用紙と「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）を、排紙された状態で重ねたまま、説明シートに示された矢印が下向きになるようにし、印刷されていない面が手前に向くように裏返して、給紙口にセットします。

「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）を印刷した場合は、必ず説明シートをおもて面に印刷された用紙と一緒にセットしてください。説明シートをセットしないと、裏面印刷後に用紙補給のメッセージが表示されます。

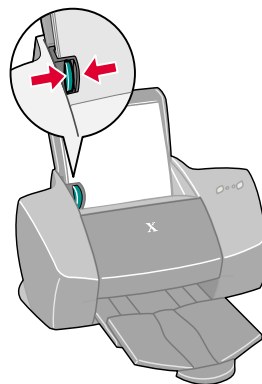
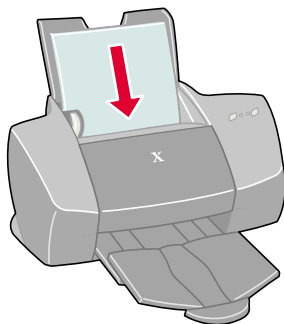
設定を長辺とじにするか短辺とじにするかによって、印刷される説明シートに示される矢印の向きが異なります。

7 ［OK］をクリックすると、もう一方の面（裏面）が印刷されます。

8 まとめて１枚（N アップ）の印刷が終了したら、プリンタプロパティの設定を片面印刷に戻します。

1 ページの画像を複数ページに分割して印刷する

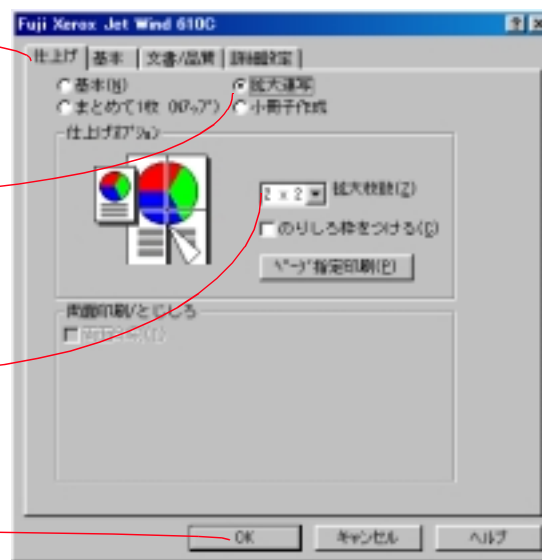
1 ページ分の画像を複数ページに分割し、拡大して印刷できます。高画質に印刷する場合には、光沢紙のご使用をお勧めします。

次の手順で拡大連写印刷を行います。

1　用紙を給紙口の右側に合わせてセットします。普通紙は約 100 枚セットできます。

a　印刷する面を手前に向けて、用紙をセットします。

b　用紙ガイドとリリースレバーを一緒につまみながらスライドさせて、用紙の幅に合わせます。

メモ

拡大連写の印刷機能を使用する場合は、2 ページ以上の文書を印刷することができません。2 ページ以上の文書を印刷すると、最初のページだけを使用して拡大連写印刷が行われます。

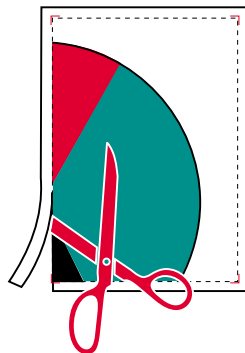
2　拡大連写用に、プリンタプロパティの設定を変更します。

ヒント

選択する［拡大枚数］の値は、印刷後に貼り合わせたときの幅と長さのページ数になります。例えば、上記の例では、印刷後に貼り合わせたときの幅と長さが、それぞれ 2 ページ分の大きさになります。［拡大枚数］の数値の変更によって、ダイアログボックス内のイラストイメージが変わり、どのように印刷されるかを見ることができます。

ヒント

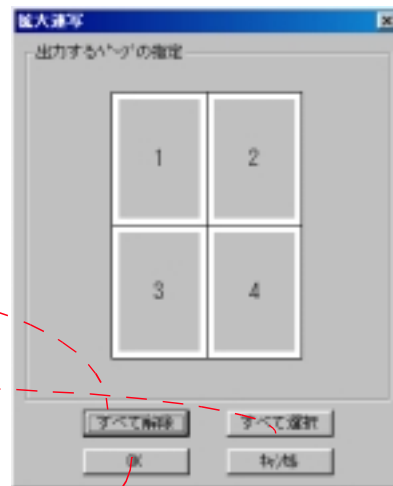
並べたページ画像の境界線の枠を印刷する場合、［のりしろ枠をつける］を選択します。どのように印刷されるかを印刷ページのイメージで見ることができます。

3　印刷します。

4 貼り合わせるときに必要な部分を残して、印刷された画像の余白を切り抜きます。

5 印刷されたすべてのページを、のりやテープで貼り合わせます。

ページを指定して印刷する

1 次の手順で、拡大連写印刷するページを指定します。

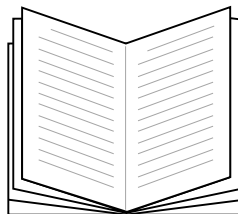
2　［拡大連写］画面では、以下の設定を行います。

3　印刷します。

4　貼り合わせるときに必要な部分を残して、印刷された画像の余白を切り抜きます。

5　印刷されたページを、のりやテープで貼り合わせます。

6　拡大連写の印刷が完了したら、プリンタプロパティの設定を片面印刷に戻します。

小冊子を作成する

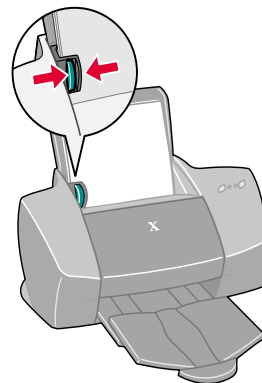
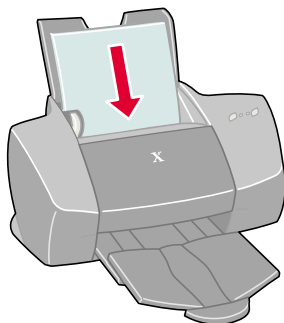
小冊子にできるように印刷できます。

［小冊子作成］を選択する場合は、文書作成のアプリケーションで、原稿のサイズを A4、A5、ステートメント、レターの各サイズにしてください。
［小冊子作成］で使用できる用紙サイズは、A4 またはレターサイズに限られます。A4 の原稿は自動的に A5 に、レターの原稿は自動的にステートメントに縮小されて印刷されます。

原稿はたて長にしてください。原稿がよこ長の場合は、小冊子作成の機能を使って印刷できません。

次の手順で、小冊子にできるように印刷します。

1　用紙を給紙口の右側に合わせてセットします。普通紙は約 100 枚セットできます。

a　印刷する面を手前に向けて、用紙をセットします。

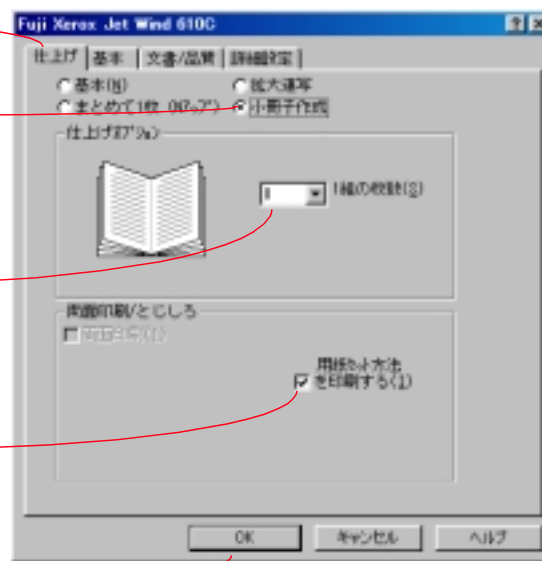
b　用紙ガイドとリリースレバーを一緒につまみながらスライドさせて、用紙の幅に合わせます。

2　小冊子作成の印刷用に、プリンタプロパティの設定を変更します。

a　［仕上げ］タブをクリックします。

b　［小冊子作成］を選択します。

c　［▼］をクリックして、［1 組の枚数］を選択します。詳細については、「小冊子のページをとじる」を参照してください。

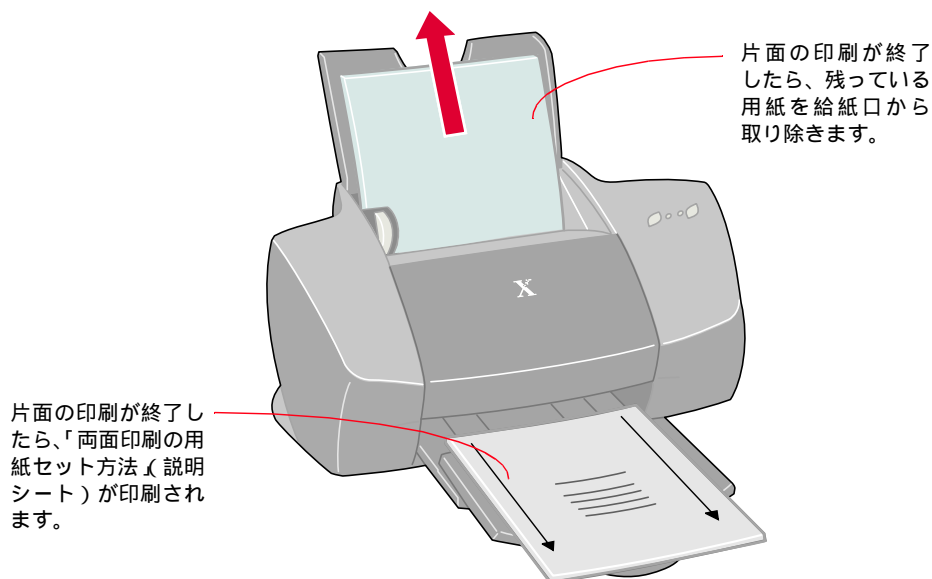
d　［用紙セット方法を印刷する］にチェックマークが付いているかを確認します。

e　［OK］をクリックします。

［用紙セット方法を印刷する］にチェックマークを付けると、片面印刷後に「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）が自動的に印刷されます。説明シートには、もう一方の面を印刷するための用紙の挿入方向が示されています。コンピュータの画面にも両面印刷時の用紙のセット方法が表示されます。
［用紙セット方法を印刷する］にチェックマークを付けないと、説明シートは印刷されません。操作に慣れて、説明シートが必要ない場合は、説明シートを使わずに両面印刷をすることもできます。

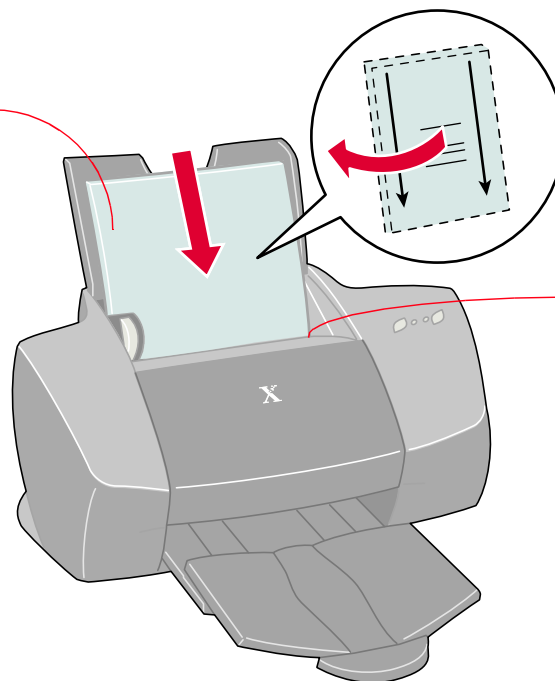
厚紙に印刷する場合は、［1 組の枚数］の値を小さくしてください。

3　印刷します。

両面印刷する文書の片面（おもて面）の印刷を終了すると、「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）が自動的に印刷されます。コンピュータの画面上には、説明シートを用いた用紙のセット方法が表示されます。

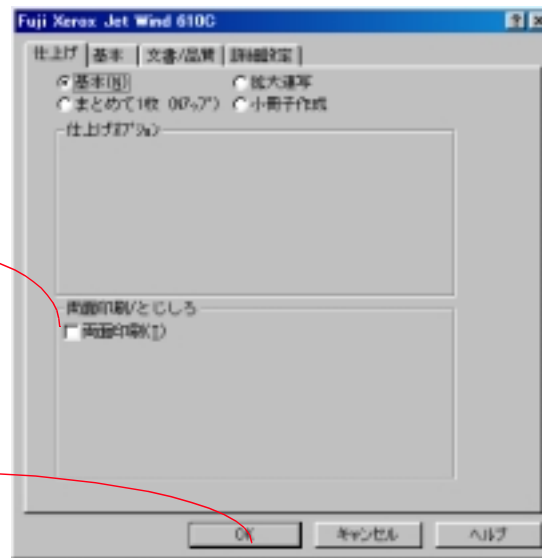
手順２で［用紙セット方法を印刷する］にチェックマークを付けなかった場合は、説明シートは印刷されません。

4 **片面（おもて面）に印刷された用紙と「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）を、排紙された状態で重ねたまま、説明シートに示された矢印が下向きになるようにし、印刷されていない面が手前に向くように裏返して、給紙口にセットします。**

メモ

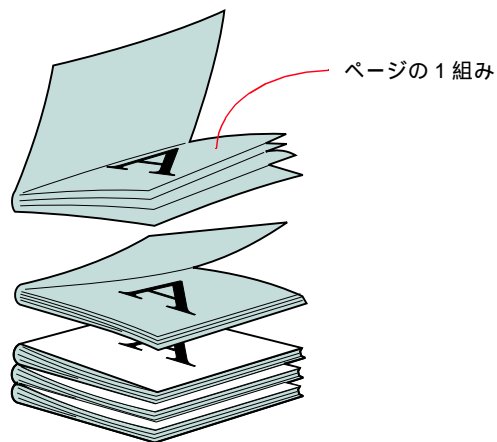
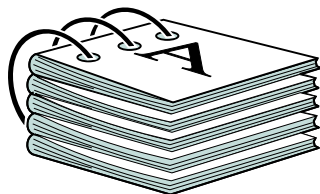
「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）を印刷した場合は、必ず説明シートをおもて面に印刷された用紙と一緒にセットしてください。説明シートをセットしないと、裏面印刷後に用紙補給のメッセージが表示されます。

5 ［OK］**をクリックします。**

6　小冊子作成の印刷が終了したら、プリンタプロパティの設定を片面印刷に戻します。

a　［両面印刷］のチェックマークを外します。

b　［OK］をクリックします。

小冊子のページをとじる

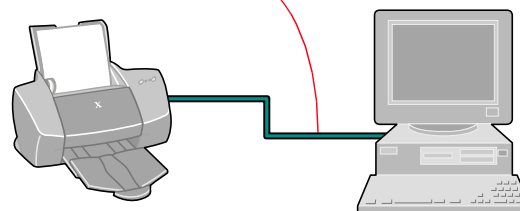
小冊子作成の印刷が完了したら、以下の手順に従ってページをとじます。

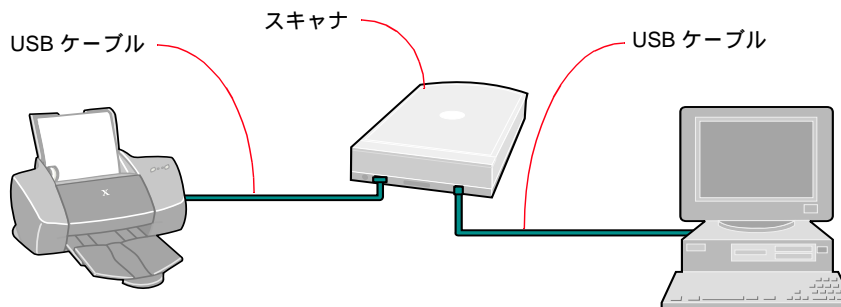
1 すべてのページをそれぞれの組みに分けます。
2 たとえば、［１組の枚数］で「8」を選択した場合は、印刷されたすべての用紙を 8 枚ずつの組みに分けます。
3 各ページの組みをページの中央で折り畳みます。
4 ページの組みを次の図に示すように重ねます。

5 ページの組みをとじて、小冊子の作成を完了します。

パソコンとの接続のいろいろ

第 4 章

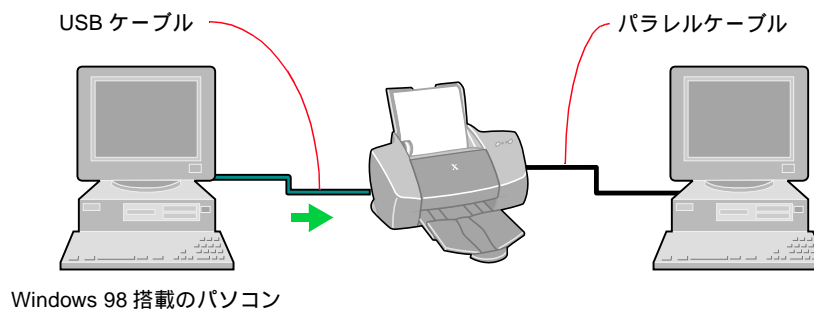
パソコン 1 台とプリンタ 1 台の場合

Windows 98 をご使用の場合は、USB、パラレルのどちらのケーブルでもプリンタと接続できます。

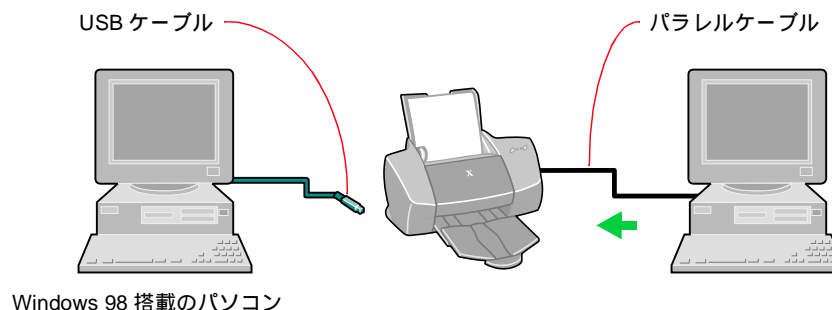
『Jet Wind 610C セットアップガイド』に従ってケーブルを接続し、プリンタドライバをインストールしてください。

プリンタと USB 対応の周辺機器とパソコン 1 台の場合

Windows 98 をご使用の場合で、USB 対応のほかの周辺機器（たとえば、スキャナ）をお持ちのときは、右図のような接続が可能です。

プリンタ 1 台とパソコン 2 台の場合

本プリンタに、パラレルケーブルと USB ケーブルの両方を使用して2台のパソコンを接続した場合は、USB ケーブルで接続されたパソコンからだけ印刷できます。

Windows 98 搭載のパソコン

パラレルインターフェイスから USB インターフェイスに切り替える前に、プリンタの電源をいったん切って、USB ケーブルを接続してから再度電源を入れてください。

パラレルケーブルを使って印刷する場合は、USB ケーブルで接続されたパソコンの電源を切ってから、USB ケーブルを取り外すことをお勧めします。

Windows 98 搭載のパソコン

パラレルケーブルから印刷する前に、必ずプリンタプロパティで［印刷先のポート］を LPTn に戻してください。通常は LPT1 に戻します。

ケーブルを切り替えた場合は、プリンタの電源をいったん切ってから、再度電源を入れて使用してください。

お手入れをする

第 5 章

以下のお手入れを、それぞれ必要なときに行ってください。

レジ調整	・プリンタに新しいプリントカートリッジをセットしたとき ・グラフィックスやテキストの、黒い部分とカラーの部分の印刷がずれるとき ・文字の左マージンが揃っていないとき ・縦の線が途切れて印刷されるとき ・モノクロの文字の周囲に黄色の縁取りが現れるとき
ノズルのクリーニング	・文字が完全に印刷されないとき ・印刷された文字やグラフィックスに白いスジが現れるとき ・ノズルがつまっている疑いがあるとき
ノズルと接触面の拭き取り	・ノズルのクリーニングを行っても印刷結果が改善されないとき
カートリッジキャリアの接触面の清掃	・ノズルのクリーニングを行って、さらにノズルと接触面の拭き取りを行っても印刷結果が改善されないとき
ローラーの清掃	・給紙ミスや紙づまりが発生するとき （給紙ミスや紙づまりが発生しないように、定期的にローラーの清掃を行うことをお勧めします。）

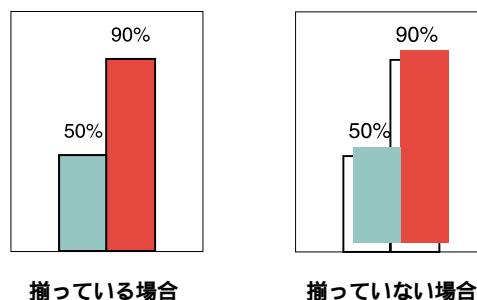
レジ調整

印刷画質に満足できない場合は、プリントカートリッジを調整してください。プリントヘッドのレジ調整をすることで、印刷画質を向上できます。レジ調整をしても印刷画質に満足できない場合は、ノズルのクリーニングをしてください。

適正な印刷画質を得るには、インクジェットプリンタ専用の用紙を使用し、特殊加工が施してある面を手前に向けてセットしてください。

以下の図は、プリントヘッドが揃っている場合と揃っていない場合の例です。

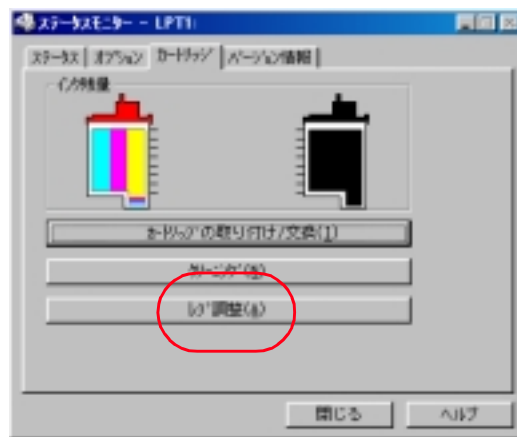
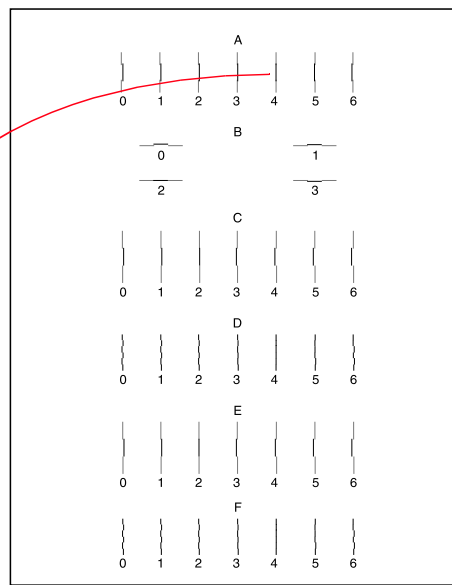
揃っている場合

揃っていない場合

次の手順で、プリントヘッドのレジ調整をします。

1 プリンタに A4 サイズの普通紙をセットします。

2 Windows の［スタート］メニューから、［プログラム］、［Fuji Xerox Jet Wind 610C］、［ステータスモニター］の順に選択します。
ステータスモニターが表示されます。

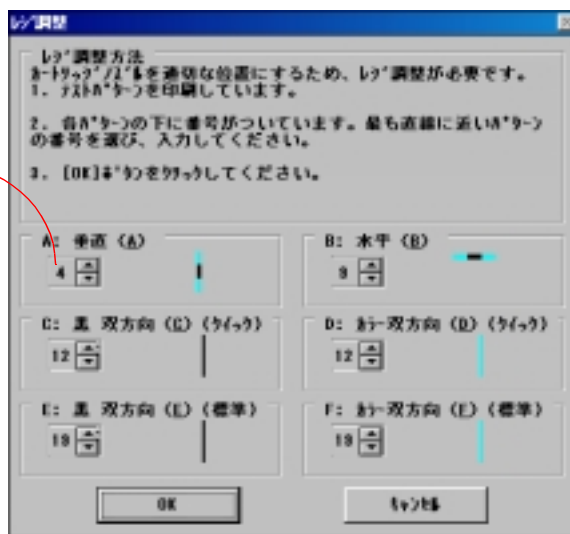
3 ［カートリッジ］タブを選択します。

4 ［レジ調整］をクリックします。

プリンタに取り付けられているカートリッジの組み合わせに応じて、以下のようなテストパターンが印刷されます。

5　テストページの各グループから、最も直線に近いテストパターンの番号を調べます。

例えば、グループ A で最も直線に近いのはパターン 4 です。

メモ

プリンタにセットされているプリントカートリッジの組み合わせによって、テストパターンの形状や番号が異なります。

6　印刷されたテストパターンから、最も直線に近いパターンの番号を、［レジ調整］ダイアログボックスに入力します。

7　すべてのパターンについて番号を入力したら、［OK］をクリックします。

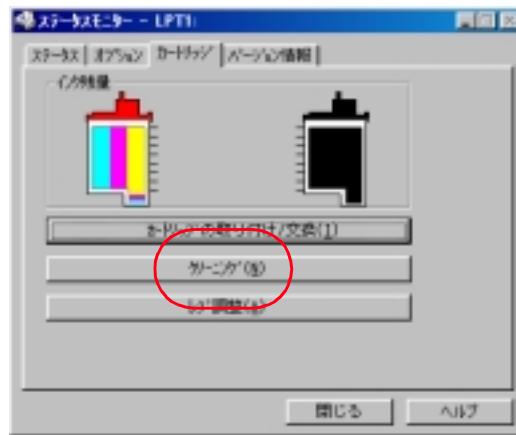
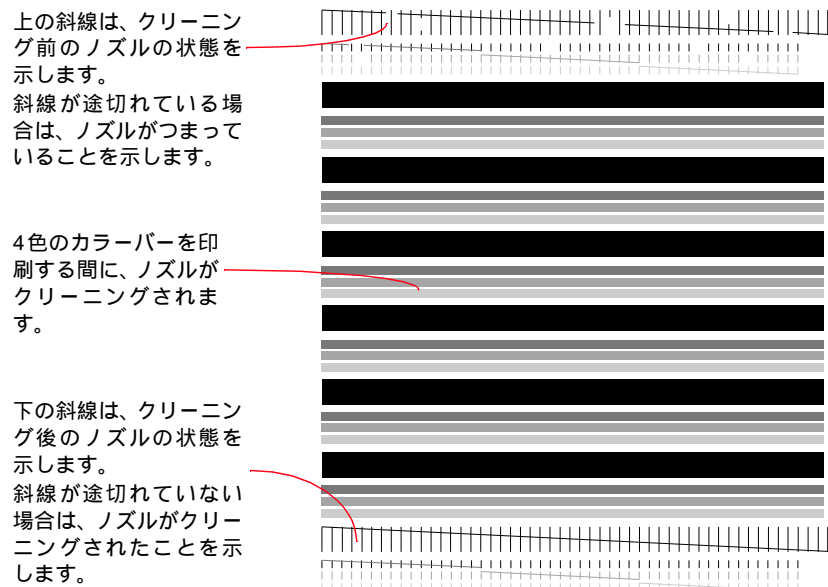
ノズルのクリーニング

次の手順で、ノズルのクリーニングをします。

1 プリンタに A4 サイズの普通紙をセットします。

2 Windows の［スタート］メニューから、［プログラム］、［Fuji Xerox Jet Wind 610C］、［ステータスモニター］の順に選択します。
ステータスモニターが表示されます。

3 ［カートリッジ］タブを選択します。

4 ［クリーニング］をクリックします。

用紙が自動的に給紙され、次のようなテストパターンが印刷されます。

5 テストパターンを調べます。

6 印刷されたカラーバーの下の斜線が途切れている場合は、ノズルのクリーニングを再度行ってください。
斜線が鮮明に印刷されたら、ノズルのクリーニングを終了してください。
ノズルのクリーニングを 3 回行っても、斜線が鮮明に印刷されない場合は、手順 7 に進んでください。

7 プリントカートリッジを取り外してから、もう一度取り付けます。

8 ノズルのクリーニングを繰り返します。

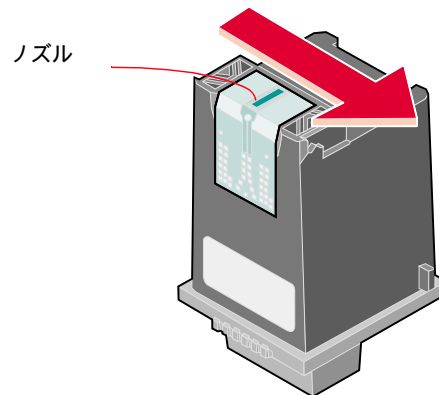
9 クリーニングを行ってもまだ線が途切れている場合は、プリントカートリッジの接触面を拭き取ります。手順については、「ノズルと接触面の拭き取り」を参照してください。

ノズルと接触面の拭き取り

ノズルをクリーニングしても（「ノズルのクリーニング」を参照）印刷結果が改善されない場合は、プリントカートリッジのノズルまたは接触面に乾いたインクが付着している可能性があります。

次の手順で、ノズルと接触面を拭き取ります。

1. プリンタからプリントカートリッジを取り外します。
   カートリッジの取り外しかたについては、Jet Wind 610C に同梱されている『Jet Wind 610C 基本操作ガイド』を参照してください。
2. 清潔な布をぬるま湯で湿らせて（ぬるま湯以外の液体を使用しないでください）、ノズルを含む金属部分を下図の矢印の方向にそっと拭きます。
   カラーカートリッジを清掃するときは、色が混ざらないように一方向に拭いてください。

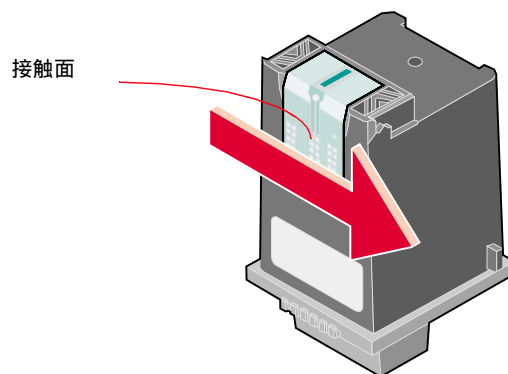
乾いて固まったインクを溶かすには、湿った布をノズルに 3 秒ほど押し当てます。そのあと、そっと拭き取ります。

3. 拭いた部分を乾かします。

4 別の清潔な布を水で湿らせて、接触面を含む金属部分を下図の矢印の方向にそっと拭きます。

注記

ノズルと接触面は、同じ布の同じ部分で拭かないでください。

メモ

乾いて固まったインクを溶かすには、湿った布を接触面に 3 秒ほど押し当てます。そのあと、そっと拭き取ります。

5 拭いた部分を乾かします。

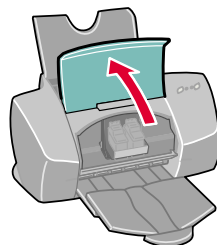
6 プリントカートリッジをプリンタに取り付け、もう一度ノズルのクリーニングをします。「ノズルのクリーニング」を参照してください。

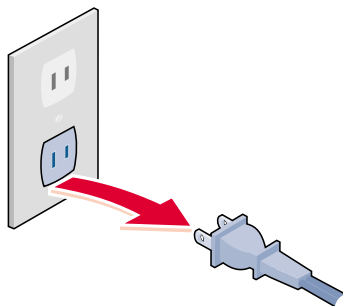
7 ノズルのクリーニングで印刷された線がまだ途中で切れている場合は、カートリッジキャリアの接触面を清掃してください。
カートリッジキャリア接触面の清掃方法については、「カートリッジキャリアの接触面の清掃」を参照してください。

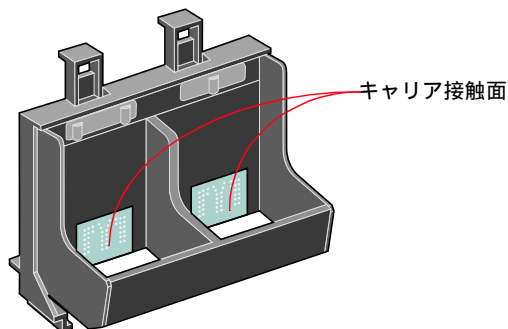
カートリッジキャリアの接触面の清掃

ノズルのクリーニングを行い、ノズルと接触面を拭き取っても印刷結果が改善されない場合は、カートリッジキャリアの接触面を清掃します。

次の手順で、カートリッジキャリアの接触面を清掃します。

1 **フロントカバーを開きます。**

2 **プリントカートリッジを両方とも取り外します。**
詳細については、Jet Wind 610C **に同梱されている『**Jet Wind 610C **基本操作ガイド』を参照してください。**

3 **プリンタの** AC **アダプタのプラグを電源コンセントから抜きます。**

印刷していないときにフロントカバーを開けると、カートリッジキャリアが中央の取り付け位置に移動します。この状態で AC **アダプタのプラグをコンセントから抜くと、カートリッジキャリアが中央の取り付け位置で停止します。**

4 **清潔な乾いた布で、カートリッジキャリアの接触面を拭きます。**

5 **プリントカートリッジを再び取り付けます。**
詳細については、Jet Wind 610C **に同梱されている**『Jet Wind 610C **基本操作ガイド**』**を参照してください。**

6 **フロントカバーを閉じます。**

7 AC **アダプタのプラグを電源コンセントに差し込みます。**

カートリッジキャリアの接触面を清掃しても印刷画質が改善されない場合は、新しいプリントカートリッジと交換してください。それでも印刷画質が改善されない場合は、プリンタ本体を調べる必要があります。弊社のカストマーサポートセンターにご連絡ください。

ローラーの清掃

はがきの中には、コーンスターチなどでコーティングされているものがあります。このような物質がローラーに付着すると、給紙ミスや紙づまりが起こることがあります。このようなトラブルを防ぐには、クリーニングシートを使って定期的にローラーの清掃をしてください。

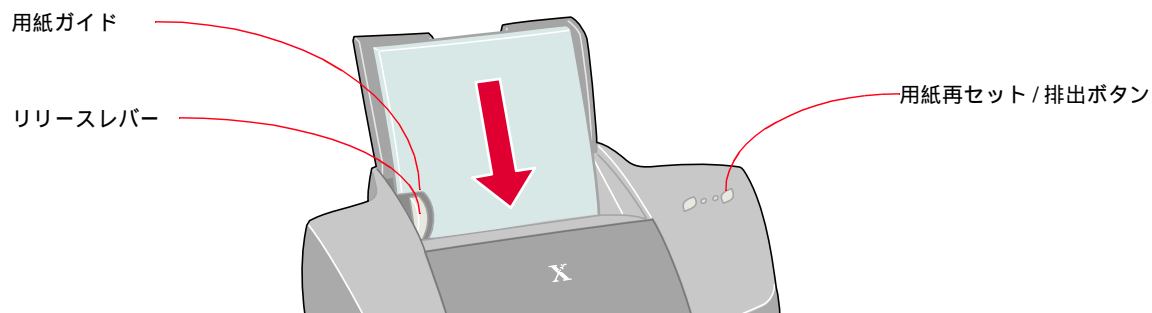
同梱されているすべてのクリーニングシートを使い終わったら、パソコン販売店などで市販品をお求めください。

ステータスモニターの［ステータス］タブで［ローラー清掃］をクリックすると、［ローラー清掃の手順］ダイアログボックスが表示されます。画面の表示に従って、ローラーの清掃を行うことができます。
下記の手順で、ローラーの清掃を行うこともできます。

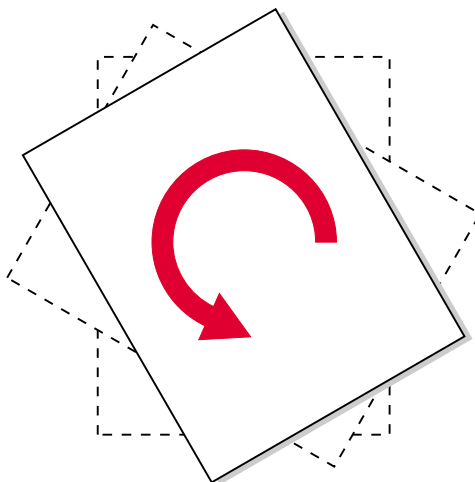
次の手順で、ローラーの接触面を清掃します。

1 プリンタの電源が入っているか確認します。

2 クリーニングシートの保護紙をはがします。

3 用紙ガイドとリリースレバーを一緒につまみながらスライドさせて、クリーニングシートを給紙口の右側に合わせてセットします。このとき、シートの粘着面が手前に向くようにセットしてください。

4 用紙再セット / 排出ボタンを押すと、クリーニングシートがプリンタ内に送り込まれます。

5 もう一度、用紙再セット / 排出ボタンを押すと、クリーニングシートがプリンタから排出されます。

6　プリンタ内部を通過した先端が上側になるように持ち、クリーニングシートを上下逆にします。

7　手順３〜５を繰り返します。

困ったときには

第 6 章

プリンタに問題が発生した場合は､次ページからの説明に沿って対処してください｡また､『Jet Wind 610C 基本操作ガイド』やオンラインヘルプにも困ったときの対処のしかたが記載されていますので参照してください｡

それでも問題が解決しない場合は、弊社のカストマーサポートセンターにご連絡ください。

フリーダイヤル	:	0120-50-2209
FAX	:	03-3342-1551

フリーダイヤルは、土、日、祝日を除く 9 時 30 分～ 12 時、13 時～ 17 時にお受けします。ただし、通話地域制限がある内線電話機からはご利用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。また、お問い合わせは、日本国内のお客様に限らせていただきます。

ファクスでお問い合わせの際は、ご質問内容、ご連絡先、ご使用のプリンタの背面に記載されたプリンタ名およびシリアル番号、購入日、購入店名を必ずご記入ください。

セットアップ時の問題

問題	対策
ドライバのインストールがうまくできない	『Jet Wind 610C セットアップガイド』に記載されているとおりに行ってください。ほかの方法でインストールしないでください。 ［初期化エラー］が表示されたとき ドライバを再インストールしてください。 必ずドライバをアンインストールしてから、再インストールをしてください。アンインストールは、Windows の［スタート］メニューから［プログラム］、［Fuji Xerox Jet Wind 610C］、［アンストール］の順に選択して行います。 お使いのパソコンがシステムファイルを保護するアプリケーションを起動しているとき NEC や富士通などのパソコンで、Cyber-Trio や AUV などのシステムファイルを保護するアプリケーションを起動しているときは、システムファイルへの変更ができるように設定を変更しておいてください。
電源を入れるとプリンタから異常な音がする	プリントカートリッジが、しっかりとセットされていない可能性があります。 プリントカートリッジをカートリッジキャリアに取り付けるときは、カチッと音がするまでしっかりとはめ込んでください。
［プリンタオフライン］と表示されて印刷できない	次の点を確かめて、処置してください。 電源とプリンタケーブルの確認 ・電源ランプが点灯しているか。 電源ランプが点灯していない場合は、電源ボタンを押して電源を入れます。 ・プリンタ、パソコンの順に電源を入れたか。 ・パラレルケーブルまたは USB ケーブルが、パソコン側とプリンタ側にしっかりと接続されているか。 ・パラレルケーブルを使っている場合は、双方向対応のパラレルケーブルを使っているか。 双方向対応の設定になっているか ・プリンタプロパティのスプールの設定で、［このプリンタで双方向通信機能をサポートする］にチェックマークが付いているか。 この確認をするには、Windows の［スタート］メニューから［設定］、［プリンタ］の順に選択して、［プリンタ］ウィンドウを開き、［Fuji Xerox Jet Wind 610C］アイコンを右クリックしてリストから［プロパティ］を選択します。表示されたプリンタプロパティで、［詳細］タブ、［スプールの設定］の順にクリックして確認してください。 ・パソコンの BIOS の設定が双方向対応になっているか。 パソコンに付属しているマニュアルを参照して、確認してください。

印刷に関する一般的な問題

<table>
<tr><th>問題</th><th>対策</th></tr>
<tr><td>印刷速度が遅い</td><td>印刷速度が遅い場合は、次の方法を試してください。
・ 印刷の解像度を下げます。
・ テキスト（黒）だけを印刷している場合は、フォトカートリッジ（別売）ではなく、ブラックカートリッジを使用します。
・ テキストだけを印刷している場合は、[ハーフトーン] の設定を、[エアブラシ] から [ファインディザ] か [ラインアート] に変更します。[エアブラシ] を選択するとグラフィックスの画質は向上しますが、印刷速度は遅くなります。
・ パソコンのメモリを解放、または増設します。
・ 印刷している文書を調べてください。グラフィックスを含んでいる文書の印刷は、テキストだけの文書に比べて印刷速度が遅くなります。</td></tr>
<tr><td>既存の文書が異なるフォントで印刷される</td><td>別のプリンタ用にフォーマットされた文書を印刷した場合は、異なるフォントが使用されることがあります。また、行区切りやページ区切りの情報が変更されることもあります。文書を作成したアプリケーションで修正したあと、次に印刷するときのために変更内容を保存してください。</td></tr>
<tr><td>断続的に印刷される</td><td>詳細については、ステータスモニターを開き、[ヘルプ] をクリックして、[双方向通信に関する問題] を参照してください。
ヘルプで [双方向通信に関する問題] を探すには、[トピック] をクリックしてキーワード検索をしてください。</td></tr>
<tr><td>電源ランプが点灯し、用紙再セット / 排出ランプが点滅している</td><td>用紙切れか、紙づまりの可能性があります。画面上のエラーメッセージを確認してください。
用紙切れの場合
1 用紙をセットします。
2 用紙再セット / 排出ボタンを押します。
用紙がつまった場合
1 フロントカバーを開けます。
2 つまっている用紙を取り除きます。
3 用紙再セット / 排出ボタンを押します。
注記：用紙がプリンタ内部にあって、簡単に取り除けない場合は、「紙づまり」を参照してください。
以上の操作を行っても問題が解決しない場合は、ケーブルが破損しているか、IEEE 1284 仕様に適合していない可能性があります。詳細については、ステータスモニターを開き、[ヘルプ] をクリックして、[双方向通信に関する問題] を参照してください。ヘルプで [双方向通信に関する問題] を探すには、[トピック] をクリックしてキーワード検索をしてください。</td></tr>
</table>

問題	対策
電源ランプが点滅し、用紙再セット / 排出ランプが 2 回ずつ点滅する	カートリッジキャリアが停止したか、用紙がつまっています。画面上のエラーメッセージを確認してください。 カートリッジキャリアが停止した場合は、次の手順に従います。 1 プリンタの電源を切ります。 2 しばらく待ってから、再びプリンタの電源を入れます。 用紙がつまっている場合は、次の方法で用紙を取り除いてください。 1 フロントカバーを開きます。 2 つまっている用紙を取り除きます。 3 用紙再セット / 排出ボタンを押します。
プリンタ上のランプが両方とも点灯しているのに何も印刷されない	用紙は正しくセットされていますが、プリンタケーブルがパソコンに正しく接続されていない可能性があります。次の手順に従います。 1 AC アダプタのプラグをコンセントから抜きます。 2 プリンタケーブルが正しく接続されているかどうかを確かめます。 3 AC アダプタのプラグをコンセントに差し込みます。
電源が入らない	電源が入らない場合は、プリンタと AC アダプタのプラグがしっかりと接続され、AC アダプタのプラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。接続を確認したうえで、なお電源が入らない場合は、弊社のカストマーサポートセンターに連絡してください。
パラレルケーブル接続に関する問題	詳細については、ステータスモニターを開き、[ヘルプ] をクリックして、[双方向通信に関する問題] を参照してください。ヘルプで [双方向通信に関する問題] を探すには、[トピック] をクリックしてキーワード検索をしてください。

問題	対策
プリンタに電源が入っているのに何も印刷されない	次の点を確かめてください。次の点を確かめてもまだ問題が解決しない場合は、「プリンタは印刷動作を行っているが、文書が全く印刷されない」の処置を行ってください。 • 電源ランプが点灯しているか。 • 給紙口に用紙が正しくセットされているか。 • パラレルケーブルがしっかりとプリンタに接続されているか。 • 印刷を一時停止、または中止するように設定していないか。 1 ［スタート］メニューから、［設定］、［プリンタ］の順に選択して、［プリンタ］ウィンドウを開き、［Fuji Xerox Jet Wind 610C］アイコンをダブルクリックします。 2 ［プリンタ］メニューを選択し、［一時停止］にチェックマークが付いていないかを確認します。 • テストページを印刷します。テストページを印刷するには、次の手順に従います。 1 ステータスモニターを開きます。 2 ［ステータス］タブで、［テストプリント］をクリックします。 テストページが印刷された場合は、プリンタは正常に動作しています。アプリケーション側でのプリンタの設定を調べてください。
プリンタは印刷動作を行っているが、文書が全く印刷されない	次の点を確かめてください。 • プリントカートリッジが正しくプリンタに取り付けられているか。 • 取り付ける前に、プリントカートリッジからステッカーとテープを取り除いたか。 • プリンタに用紙がセットされているか。
プリンタの部品が足りない、または破損している	プリンタの部品が足りない、または破損している場合は、弊社のカストマーサポートセンターにご連絡ください。

印刷画質に関する問題

問題	対策
OHP に印刷された黒い部分に白いスジが出る	・アプリケーション側で塗りつぶしパターンの設定を変更してみてください。 ・プリンタプロパティの［文書 / 品質］タブで、［高画質（1200 × 1200dpi）］または［超高画質（2400 × 1200dpi）］を選択します。
印刷画質が全般的に良くない	次のいずれかの方法で問題を解決してください。 ・インク切れか、インク残量が少なくなっている可能性があります。「カートリッジのインクが残り少なくなりました」というメッセージが画面に表示された場合は、新しいプリントカートリッジに取り替えます。 インク残量は、ステータスモニターの［ステータス］タブまたは［カートリッジ］タブで確認できます。 ・プリンタプロパティの［印刷画質］の設定を、［クイックプリント（300 × 600 dpi）］以外のものに変更します。 ・プリントカートリッジのノズルをクリーニングします。クリーニングのしかたについては、「ノズルのクリーニング」を参照してください。 ・プリントカートリッジが正しく取り付けられているかを確かめます。 ・正しい種類の用紙を使用しているかを確かめます。 ・プリンタプロパティで、［明度］および［コントラスト］を調節します。 ・プリントカートリッジのステッカーとテープをはがしてあるか確かめます。
縦の線が途切れている	以下の方法で、罫線やグラフなどの印刷画質を向上させます。 ・プリントヘッドの位置を調整します。 ・プリントカートリッジのノズルをクリーニングします。 ・プリンタプロパティの［印刷画質］を、［クイックプリント（300 × 600 dpi）］以外のものに変更します。

問題	対策
印刷が濃すぎる、インクがにじむ	次の点を確認してください。 ・プリンタプロパティの［詳細設定］タブで、［明度］のレベルを上げます。 ・プリンタプロパティの［文書 / 品質］タブで、［写真］を選択します。 ・プリンタプロパティの［文書 / 品質］タブで、印刷画質を上げます。 ・プリンタプロパティの［用紙種類］で設定している用紙が、実際に使用している用紙と同じかどうかを確かめます。 ・用紙がまっすぐに給紙されているかを確かめます。 ・用紙にシワがないかを確かめます。 ・インクが乾いてから用紙を取り扱います。 ・排紙された用紙をトレイから取り除いて乾かします。 ・プリンタプロパティの［文書 / 品質］タブで、［インクの乾燥を待つ］にチェックマークを付けます。 ・コーンスターチなどでコーティングされているはがきでカラー印刷をすると、乾きが比較的遅い黒インクがにじむ場合があります。 ［用紙種類］で、コート紙か光沢紙を選択することをお勧めします。 ・プリントカートリッジのノズルをクリーニングします。クリーニングのしかたについては、「ノズルのクリーニング」を参照してください。
封筒の印刷が濃すぎる、インクがにじむ	プリンタプロパティの［用紙種類］で、［光沢紙］を選択します。
封筒の先端や後端、左右の端の印刷画質が良くない	一般にプリンタでは、極端に上下左右に片寄った部分には印字できません。封筒の端まできれいに印刷するには、最低限のマージンを確保してください。 ・左右のマージン 封筒のサイズを問わず、左右 1.7mm 以上のマージンが必要です。 ・先端と後端のマージン 印刷の先端マージンは、1.7mm 以上必要です。 印刷の後端マージンは、19.1mm 以上必要です。
ページの先端や後端、左右の端の印刷画質が良くない	一般にプリンタでは、極端に上下左右に片寄った部分には印字できません。ページの端まできれいに印刷するには、最低限のマージンを確保してください。 ・左右のマージン A4 サイズの用紙は、左右 3.4mm 以上のマージンが必要です。 A4 サイズ以外の用紙は、左右 6.4mm 以上のマージンが必要です。 ・先端と後端のマージン 印刷の先端マージンは、用紙サイズを問わず、1.7mm 以上必要です。 印刷の後端マージンは、用紙サイズを問わず、モノクロ印刷の場合で 12.7mm 以上、カラー印刷の場合で 19.1mm 以上必要です。

問題	対策
ページの文字が汚れる	次の方法で問題を解決してください。 ・プリンタが次のページを排紙したときにインクのしみがつくのは、前ページのインクが乾く前に次のページが排紙され、重なったためです。プリンタプロパティで［インクの乾燥を待つ］の設定を有効にしてください。または、用紙の排紙後、すぐに取り除いて乾かします。 ・プリンタプロパティの［印刷画質］の画質を上げます。 ・プリンタプロパティの［原稿タイプ］で、［写真］を選択します。
文字が化けて印刷されたり、印刷されるべき文字が印刷されない	・プリントカートリッジのノズルをクリーニングします。クリーニングのしかたについては、「ノズルのクリーニング」を参照してください。 ・Jet Wind 610C のプリンタドライバが、通常使うプリンタとして設定されているか確かめます。 プリンタとパソコン間の双方向通信に問題が発生している可能性があります。詳細については、ステータスモニターを開き、［ヘルプ］をクリックして、［双方向通信に関する問題］を参照してください。ヘルプで［双方向通信に関する問題］を探すには、［トピック］をクリックしてキーワード検索をしてください。
文字の形や並びかたがくずれている	プリントカートリッジのノズルをクリーニングします。クリーニングのしかたについては、「ノズルのクリーニング」を参照してください。
文字、グラフィックス、または写真に白いスジが出る	インク切れか、インク残量が少なくなっている可能性があります。 「カートリッジのインクが残り少なくなりました」というメッセージが画面に表示された場合は、新しいプリントカートリッジに取り替えます。 インク残量は、ステータスモニターの［ステータス］タブまたは［カートリッジ］タブで確認できます。 プリントカートリッジのノズルをクリーニングします。クリーニングのしかたについては、「ノズルのクリーニング」を参照してください。

給排紙に関する問題

問題	対策
OHP フィルム、光沢紙がくっつく	排紙された OHP フィルム、光沢紙がくっつく場合は、次の方法で問題を解決してください。 ・インクジェットプリンタ専用の OHP フィルム、光沢紙を使用してください。 ・OHP　フィルム、光沢紙は排紙後、排紙トレイの上で重なり合わないようにすぐに取り出して、並べてよく乾かしてください。 ・印刷面が手前（上）になるように給紙口にセットしてください。
紙づまり	1 電源ボタンを押し、プリンタの電源を切ります。 2 用紙をしっかりと持って給紙口から取り除きます。用紙がプリンタの奥でつまっていて手が届かない場合は、プリンタのフロントカバーを開いて、プリンタ前部から用紙を引き抜きます。 3 フロントカバーを閉じます。 4 電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。 5 エラーメッセージが表示されている場合は、［続行］をクリックします。 6 印刷し直します。
給紙時に一度に何枚も用紙が送り込まれる 用紙が曲がる / ゆがむ	次の点を確かめてください。 ・給紙口の右側に用紙が揃っているか。 ・用紙ガイドが用紙の幅に合っているか。 ・用紙の上端が用紙サポーター上の用紙マークに揃っているか。 ・給紙口にセットしている用紙が多すぎないか。 用紙の厚さによって異なりますが、給紙口にセットできる普通紙の枚数は最大 100 枚です。 ・用紙の束をさばいてからセットしたか。 ・給紙の際に用紙を無理に押し込んでいないか。 ・用途に適した用紙を使用しているか。 ・プリンタが水平で安定した場所に設置されているか。

問題	対策
用紙が給紙されない	用紙が最後の 1 枚になったときに、給紙されないことがあります。それ以外の場合は、次のことを確認してください。 ・用紙が給紙口の右側に合っているか。 ・適切な枚数を超えて用紙をセットしていないか。 ・用紙ガイドが用紙の幅に合っているか。 それでも、用紙が給紙口に送り込まれない場合は、プリンタ内部に異物がつまっている可能性があります。次の方法で調べてください。 1 プリンタのフロントカバーを開きます。 2 プリンタ内部で給紙を妨げるものを取り除きます。 3 プリンタのフロントカバーを閉じます。 4 用紙再セット / 排出ボタンを押します。
はがきの給紙ミスが起こる	クリーニングシートでローラーを清掃してください。ローラーの清掃のしかたについては、「ローラーの清掃」を参照してください。

USB ケーブル接続に関する問題

問題	対策
何も印刷されない	• Windows 98 を使用しているか確認します。 Windows 98 で印刷する場合だけ USB ケーブルを使用できます。 • USB ケーブルがしっかりと接続されているかを確かめます。 1 AC アダプタのプラグをコンセントから抜きます。 2 プリンタとパソコンがしっかりと接続されていることを確認します。 3 AC アダプタのプラグをコンセントに差し込みます。 4 電源ボタンを押して、電源ランプが点灯することを確認します。 • ご使用のパソコンの BIOS で、USB 機能が使用可能になっていることを確認してください。BIOS で USB 機能を有効にする方法については、ご使用のパソコンに付属しているマニュアルを参照してください。 • プリンタが 2 台のパソコンに接続している場合は、USB ケーブルで接続しているパソコンからだけ印刷できます。パラレルケーブルを使って印刷するには、USB ケーブルで接続されたパソコンの電源を切り、USB ケーブルをプリンタから取り外す必要があります。 • パソコンの［コントロールパネル］の［システム］アイコンを開き、［デバイスマネージャ］タブに不明なデバイスなどがないことを確認してください。不明なデバイスがある場合は、そのデバイスを削除したあとで Jet Wind 610C のプリンタドライバをいったんアンインストールして、再度インストールしてください。 本機は USB 接続対応機器ですが、すべての USB 接続環境での動作を保証するものではありません。 また、プリンタは直接コンピュータ本体の USB 端子に接続してください。キーボードの USB 端子や、USB 延長ケーブルを使用して接続すると、不具合を生じることがあります。

プリンタドライバに関する問題

問題	対策
プリンタドライバの設定が印刷に適用されない	プリンタドライバの設定が適用されない場合は、使用しているアプリケーション側のプリンタ設定を確かめます。 一般に、アプリケーション側での設定が、プリンタドライバ側での設定よりも優先されます。したがって、印刷設定はできるだけアプリケーション側で行い、アプリケーション側で設定できない場合に限り、プリンタドライバ側で設定してください。
ステータスモニターの一部が灰色表示になっていて使用できない	ステータスモニターのインク残量インジケータが灰色表示になっていて、エラーメッセージや印刷の進行状況についての情報がパソコンの画面に表示されない場合は、ステータスモニターを開き、［ヘルプ］をクリックして、［双方向通信に関する問題］を参照してください。ヘルプで［双方向通信に関する問題］を探すには、［トピック］をクリックしてキーワード検索をしてください。

エラーメッセージ

メッセージ	対策
カートリッジのインクが残り少なくなりました	プリントカートリッジのインク残量が少なくなっています。 ブラックカートリッジを使用中の場合は、ブラックカートリッジ NS（エコノミーサイズ）またはブラックカートリッジ ND を購入してください。カラーカートリッジを使用中の場合は、カラーカートリッジ QS（エコノミーサイズ）またはカラーカートリッジ QD を購入してください。フォトカートリッジを使用中の場合は、フォトカートリッジ NS を購入してください。 インクの残量は、ステータスモニターの［ステータス］タブまたは［カートリッジ］タブで確認できます。
紙づまりです	1 電源ボタンを押し、プリンタの電源を切ります。 2 用紙をしっかりと持って給紙口から取り除きます。用紙がプリンタの奥でつまっていて手が届かない場合は、プリンタのフロントカバーを開いて、プリンタ前部から用紙を引き抜きます。 3 フロントカバーを閉じます。 4 電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。 5 画面にエラーメッセージが表示されている場合は、［続行］をクリックします。 6 印刷し直します。 紙づまりが起こったページから印刷が再開されます。
メモリ不足です	・印刷する前に、使用中のアプリケーション内で開いているほかのファイルをすべて閉じます。開いているファイルが多すぎると、白紙のページが排出されることがあります。 ・ほかのアプリケーションを終了して、メモリを解放します。 ・印刷の解像度を下げます。 ・パソコンのメモリを増設することで解決できる場合があります。 ・パソコンを再起動することで解決できる場合があります。
用紙がありません	用紙を正しくセットしたあとで、用紙再セット / 排出ボタンを押します。
プリントヘッドエラー	プリントヘッドに関するエラーが発生したというメッセージが画面に表示された場合は、ステータスモニターを開き、［ヘルプ］をクリックして、「エラーメッセージ」を参照して、問題を解決してください。ヘルプで「エラーメッセージ」を探すには、［トピック］をクリックしてキーワード検索をしてください。

保守・操作のお問い合わせは

Jet Wind 610C の保守や操作については、下記のカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

フリーダイヤル　：　0120-50-2209
〃〃〃〃〃 FAX　：　03-3342-1551

フリーダイヤルは、土、日、祝日を除く 9 時 30 分～ 12 時、13 時～ 17 時にお受けします。

お問い合わせは、日本国内のお客様に限らせていただきます。

お問い合わせの際には、プリンタ背面に記載されたプリンタ名およびシリアル番号と、購入日、購入店名をあらかじめ控えておいてください。

プリンタ名 ____

シリアル番号 ____

購入日 ____

購入店名 ____

富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは、お客様相談センターへご連絡ください。

フリーダイヤル ：0120-27-4100

（フリーダイヤル受付時間：土、日、祝日を除く 9 ～ 12 時、13 ～ 17 時、東京でお受けします。
ただし、通話地域制限がある内線電話機からはご利用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。）

Jet Wind 610C オンラインガイド（Windows® 95 / Windows® 98 用）

著作者 ー 富士ゼロックス株式会社

発行者 ー 富士ゼロックス株式会社
ドキュメントプロダクトカンパニー
ヒューマンインターフェイス アンド デザイン開発部
ドキュメントエンジニアリング統括グループ

発行年月ー 2000 年 5 月　1 版

MD-0010